



2012年12月3日

各 位

会 社 名 日清食品ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長・CEO 安藤 宏基
(コード番号 2897 東証・大証第1部)
問合せ先 執行役員・CAO 広報部長 服部 秀樹
電 話 (03) 3205-5252 (代表)

特許権侵害訴訟の提起について

日清食品ホールディングス株式会社（代表取締役社長・CEO：安藤 宏基）および日清食品株式会社（代表取締役社長：中川 晋）（以下、まとめて「当社」）は、2012年12月3日、サンヨー食品株式会社（東京都港区赤坂三丁目5番2号、以下、「サンヨー食品」）および太平食品工業株式会社（群馬県前橋市朝倉町555番地の4）を相手方とし、サンヨー食品の一部製品（*1）について、特許権侵害訴訟を大阪地方裁判所に提起いたしました。この訴訟において、当社は特許権（特許第4381470号（以下、「本件特許」））の侵害行為の差止と2億6,652万円の損害賠償を請求しています。

従来の即席麺は製造効率を高めるため、麺にウェーブを付けざるを得ませんでした。そのため、そばやうどんなど、本来、真っすぐであるべき麺にもウェーブが付いていました。しかし、本件特許にかかる「ストレート麺製法」は、湯戻し時に麺同士がきれいにほぐれ、喫食時に真っすぐになる即席麺の大量生産を可能とし、滑らかな麺の「のどごし感」を味わえる革新的な製造技術です。

当社は創業以来、自社および他社の知的財産権を尊重し、侵害と判断される行為については、断固たる措置を取ることを基本姿勢としています。

当社はかねてから、サンヨー食品と交渉を続けてまいりましたが、残念ながら解決には至らず、やむを得ず提訴することとなったものです。

なお、この訴訟提起による当社の業績に与える影響は軽微です。

*1. 対象製品（サンヨー食品）

- ①「サッポロ一番 オタフクお好みソース焼そば」（カップ）、②「サッポロ一番 塩カルビ味焼そばレギュラー」（カップ）、③「サッポロ一番 ちゃんぽん」（袋）、④「サッポロ一番 ちゃんぽん5個パック」（袋）、⑤「サッポロ一番 ちゃんぽん どんぶり」（カップ）、⑥「サッポロ一番 麺の力 中華そば 醤油味」（袋）、⑦「サッポロ一番 麺の力 中華そば 醤油味5個パック」（袋）、⑧「サッポロ一番 麺の力 ちゃんぽん」（袋）、⑨「サッポロ一番 麺の力 ちゃんぽん 5個パック」（袋）、⑩「サッポロ一番 麺の力 ちゃんぽんどんぶり」（カップ）、⑪「サッポロ一番 麺の力 中華そば 醤油味どんぶり」（カップ）

以上

※この資料は、次の記者クラブに配布します。

司法記者クラブ(大阪)、農政クラブ、東京商工記者クラブ、大阪商工記者会、兜倶楽部(東証)、大阪証券記者クラブ(大証)